

3 脱炭素に向けた農業者の取組を応援します

肥料コスト低減に関するセミナーを開催し、市内農業者に情報提供

磐田市では、国内外の環境変化（カーボンニュートラル、農業のゼロエミッション化）を意識しながら、国と同様に2050年までに耕地面積の25%を有機農業とすることを目標に、その第一歩として、環境負荷の軽減に繋がる肥料コストを低減した栽培に挑戦する農業者を、未来の農林業連携懇話会が支援します。

1 現状と課題

- ① 市内における環境保全型農業（化学肥料・化学農薬の5割低減）の取組者数は、販売農家の1パーセントに満たない状況（4経営体）
- ② 収量が少なく、販路確保や価格転嫁の難しい環境保全型農業や有機農業への挑戦は、一般的な栽培方法の農業者にとってハードルが高い。

2 伴走型の支援

- ① 未来の農林業セミナーによる農業者への情報提供
日時：令和4年10月27日(木) 15:00～16:30
会場：ワークピア磐田 多目的ホール
内容：技術アドバイス
静岡県農林技術研究所 栄養・機能性科長 中村 明弘 様
販売アドバイス
（株）渥美フーズ 青果部アドバイザー 草田 知典 様（小売業）
（株）JOIN WKWK創造事業部長 金子 裕紀 様（卸売）
市内取組者紹介（株）農健 代表取締役 砂川 利広 様（水稻）
JA遠州中央シロネギ部会豊田支部長 鈴木 正裕 様（野菜）
カネキチ森島園製茶工場 森島 康博 様（いわた茶）
- ② 未来の農林業連携懇話会メンバーによる技術サポート
静岡県農林環境専門職大学、農林技術研究所、中遠農林事務所
- ③ 市の補助事業による経費サポート
事業名：認定農業者等ステップアップ事業
補助額：上限5万円
- ④ 取組報告会による取組みの横展開を促進

3 スケジュール

- | | |
|---------|------------|
| 令和4年10月 | セミナーの開催 |
| 11月 | 取組者の募集（随時） |
| 12月 | 取組スタート |
| 令和5年 4月 | 取組報告会の開催 |
| 4月 | 取組者の募集（随時） |
| 5月 | 取組スタート |